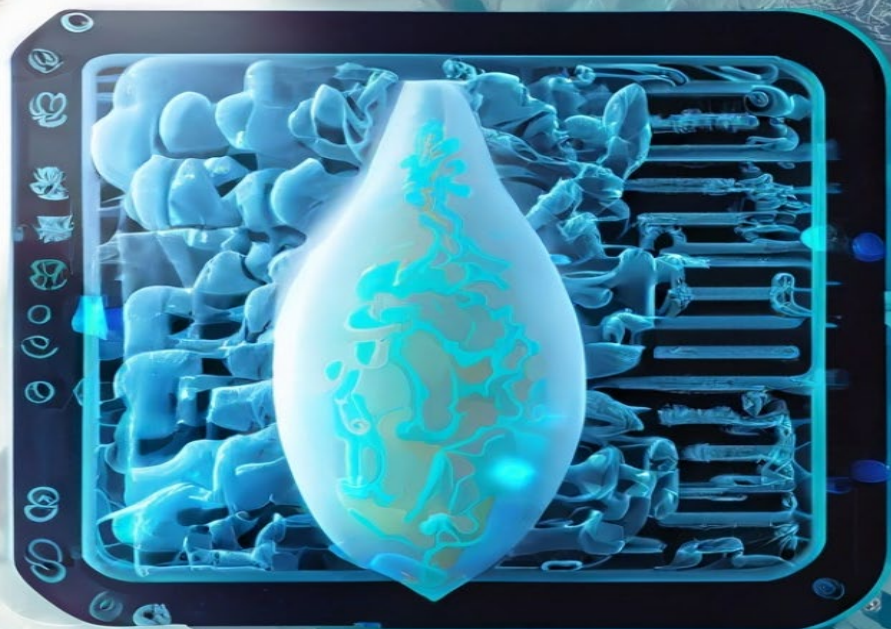


医情工連携シンポジウム

# バイオDX人材はどこにいる？



～AI・プログラミングについて困りごとなどありませんか？～

主催：大阪大学国際医工情報センター/情報科学研究科  
共催：大阪大学先導的学際研究機構DX社会研究部門

バイオDX人材へのニーズが社会的に高まっており、医情工の連携による取り組みが求められています。

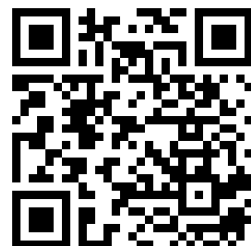
そこで、「阪大内において、どのようなニーズがあるのか？」「養成の取り組みがあるのか？」「バイオDX人材はどのように養成されたのか？」を俯瞰するシンポジウムを開催します。

- 日時：12月11日(月)17:00-19:00
- 場所：大阪大学 银杏会館 阪急電鉄・三和銀行ホール
- 開催形式：現地開催のみ
- 懇親会：19:00より同会館ミネルバにて(参加費無料)

## シンポジスト

松田 史生 (大阪大学・情報科学研究科・教授)  
岡山 慶太 (大阪大学・国際医工情報センター・講師)  
草田 義昭 (大阪大学・医学系研究科・助教)  
平岡 悠 (株式会社GramEye・代表取締役社長)  
山岡 悠 (大阪大学・情報科学研究科・博士後期課程)  
瀬尾 茂人 (大阪大学・情報科学研究科・准教授)

参加登録はこちらから



<https://forms.gle/mcYbzLnmZC3Rcrzj7>

# バイオDX人材はどこにいる？

## プログラム

- 17:00-17:10
  - 「オープニング」
    - 原 隆浩 (DX社会研究部門・部門長)
    - 貴島 晴彦 (国際医工情報センター・MEIセンター長)
- 17:10-17:25
  - 「バイオDX人材とはだれか?なぜいないのか?」
    - 松田 史生 (情報科学研究科バイオ情報工学専攻・教授)
- 17:25-17:40
  - 「国際医工情報センターの取り組み」
    - 岡山 慶太 (国際医工情報センター・講師)
- 17:40-17:55
  - 「乳腺内分泌外科医が情報科学研究科で博士になってみた。」
    - 草田 義昭 (医学系研究科・乳腺内分泌外科・助教)
- 17:55-18:10
  - 「医学系・生命系との共同研究の面白さと難しさ」
    - 瀬尾 茂人 (情報科学研究科バイオ情報工学専攻・准教授)
- 18:10-18:25
  - 「DX人材はどう育ったか」
    - 山岡 悠 (情報科学研究科・博士後期課程/  
株式会社GramEye技術開発部部長)
- 18:25-18:40
  - 「学生が医療機器スタートアップを始めるとどうなるのか?」
    - 平岡 悠 (株式会社GramEye・代表取締役社長)
- 18:40-18:50
  - 「クロージング」
    - 伊野 文彦 (情報科学研究科・副研究科長)
- 19:00-
  - 懇親会@ミネルバ